

2019年3月31日

これまでにサイラムザとパクリタキセルの併用療法を受けた患者さんへ

【過去の診療データを調査研究へ使用することについて、ご協力をお願い】

トヨタ記念病院薬剤科では「切除不能進行再発胃癌患者に対するラムシルマブとパクリタキセル併用療法におけるRelative Dose Intensityと治療効果に関する研究」という臨床研究を行っております。この研究は、サイラムザとパクリタキセルの併用療法を受けた患者さまの標準投与量に対する実際の投与量の治療強度（Relative Dose Intensity）と治療効果の関連性を調べることを主な目的としています。そのため、過去にサイラムザとパクリタキセルの併用療法を受けた患者さんのカルテ等の診療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この研究はトヨタ記念病院 臨床研究審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

2019年5月14日 ～ 2021年3月31日まで

対象調査期間

2015年6月1日 ～ 2019年12月31日まで

- 今回の研究の対象はこれまでにサイラムザとパクリタキセルの併用療法を受けた患者さんのカルテです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報等を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【問い合わせ先】

研究事務局：トヨタ記念病院 薬剤科 薬剤師 桂川 健司

TEL：0565-28-0100(代) FAX：0565-24-7157(代)